

【令和8年度】まちづくり推進部の運営方針に基づく個別事業

事業名	大阪狭山市魅力ある都市空間ビジョン 都市計画マスタープラン中間見直し事業		
事業概要	都市計画マスタープランについて、令和9年度に計画期間（令和4年度～令和13年度）の中間年度を迎えることから、社会潮流の変化や上位関連計画の改定状況、関連事業の進捗状況等を踏まえた中間期の評価を実施し、その結果等を踏まえて、計画内容を見直します。		
担当	都市政策グループ	予算額	6,189千円

事業名	都市再生整備計画（今熊地区周辺地区）等作成事業		
事業概要	令和7年4月1日に公表した立地適正化計画では、再配置の検討が必要な公共施設が集積するエリアを中心に国道310号、府道堺狭山線沿道を含む今熊地区周辺地区を都市機能誘導区域に設定しており、誘導施設をはじめ、必要な機能の確保等、今熊地区周辺地区の一体的な空間価値の維持向上に関するまちづくりを進めるとしています。事業推進にあたり、令和7年度における都市再生整備計画（今熊地区周辺地区）の作成状況、国・府との協議状況、事業進捗状況等を踏まえ、各種支援制度の活用に向け、必要な協議調整及び手続きを推進します。		
担当	都市政策グループ	予算額	-

事業名	適正な建築・開発指導事業		
事業概要	建築行為や開発行為については、関係法令をはじめ、開発指導要綱等に基づき、一定基準のもとに指導し、計画的なまちづくりを進め、良好な都市環境の形成を図ります。 また、「大阪狭山市開発事業に係る事前の手续及び紛争調整に関する条例」の適正な運用により、良好な近隣関係及び生活環境の保持に努めます。		
担当	都市政策グループ	予算額	70千円

事業名	生産緑地地区の追加指定及び特定生産緑地への指定促進事業		
事業概要	生産緑地地区は、市街化区域内において食糧生産や防災機能、景観形成等の多様な役割を担っている空間であるため、生産緑地地区の追加指定を促進し、市街地内の身近な緑環境の創出に努めます。 また、指定してから30年を経過しようとする生産緑地については、所有者等の意向を踏まえ、これまでの税の優遇措置や買取り申出の期間が10年延長される特定生産緑地への指定を促進し、都市農地の計画的な保全に取り組みます。		
担当	都市政策グループ	予算額	88千円

事業名	民間建築物耐震対策及び分譲マンション管理適正化促進事業		
事業概要	建築物耐震改修促進計画に基づき、昭和56年以前に建てられた市内の民間建築物に対して、耐震診断費用・耐震改修費用（耐震改修設計費用を含む。）の一部を補助することにより、建築物の耐震化を促進し災害に強いまちづくりをめざします。また、分譲マンションの管理適正化計画に基づき市内分譲マンションの適正な管理の促進に努めます。		
担当	都市政策グループ	予算額	6,782千円

事業名	空家等対策事業		
事業概要	空家等対策計画に基づき、空家の「発生抑制」、「適切な管理」、「利活用の促進」に向け、空家の除却に係る費用の一部補助や公民連携による空家バンク制度の活用促進、セミナーや個別相談会など、本市の実情に合わせた空家に関する対策を総合的かつ計画的に実施します。		
担当	都市政策グループ	予算額	7,105千円

事業名	都市計画事業検討調査事業		
事業概要	近畿大学病院等の跡地活用において、土地区画整理事業の手法によって都市計画道路（狭山河内長野線）の整備と周辺のまちづくりを一体的に実施することで、当該エリア全体の地価向上や、計画的な公共施設等の配置が可能になるよう事業認可に向けた基本設計及び事業計画書の策定等を行います。		
担当	都市政策グループ	予算額	29,000千円

事業名	土砂災害特別警戒区域内住宅移転及び補強事業		
事業概要	土砂災害による被害の軽減を図るため、市内の土砂災害特別警戒区域内にある既存住宅の区域外への移転又は補強に係る費用、住宅の移転に伴う引越しに係る費用の一部を補助することで、より一層の土砂災害による被害の軽減に努めます。		
担当	都市政策グループ	予算額	8,609千円

事業名	金剛駅周辺地区再整備推進事業		
事業概要	南海電気鉄道株式会社、大阪狭山市、富田林市の三者で締結した「金剛駅周辺地区再整備事業に関する基本協定書（令和8年3月30日）」に基づき、市街地再開発事業、都市計画道路事業、その他事業による、当該地区の一体的な事業推進に向け、関係団体との協議調整を進めます。		
担当	都市政策グループ	予算額	-

事業名	橋梁長寿命化事業		
事業概要	道路管理者による5年に1度の橋梁法定点検を実施し、点検の結果に基づき予防保全段階と判定された橋梁について、通行者が安全に利用できるよう、断面修復や漏水補修を実施し、長寿命化対策を行います。		
担当	道路グループ	予算額	20,000千円

事業名	交通安全施設整備事業		
事業概要	大阪府と連携した、府道河内長野美原線の歩行者空間の確保や、府道泉大津美原線の渋滞解消に向けて、拡幅する道路用地の買収等を市が先行して実施するなどの取組みを進めます。		
担当	道路グループ	予算額	175,200千円

事業名	交通事故をなくす運動事業		
事業概要	交通事故をなくすため、黒山警察署や関係機関と連携し、交通安全教室や様々なイベント等でPRに努め、近年増加している自転車事故やヘルメット着用の努力義務化、高齢者による事故など、交通安全に関する啓発活動を進めます。		
担当	道路グループ	予算額	600千円

事業名	運転免許証自主返納支援事業		
事業概要	高齢ドライバーによる事故を未然に防ぐため、運転免許証の自主返納を検討している75歳以上の高齢ドライバーに対し、返納後の生活で公共交通を利用いただけるよう、交通系ICカードを活用した補助制度を引き続き行います。		
担当	道路グループ	予算額	500千円

事業名	道路台帳等改修事業		
事業概要	本市が保有する各種地図情報を集約した「地図データ連携基盤プラットフォーム」を構築し、来庁者の利便性向上を図ります。また、「公開型GIS」を新規構築し、「地図データ連携基盤プラットフォーム」との連携機能を整備、同データを公開することで、地図情報の迅速かつ正確な配信を可能とし、市民・事業者へのサービス向上を実現します。		
担当	道路グループ	予算額	37,300千円

事業名	市循環バス事業（さやりんバス運賃無料化事業）		
事業概要	エネルギー・食料品等の物価高騰の影響を受けた市民生活への支援として、5月と9月の2か月間、さやりんバスの運賃を無料にします。		
担当	道路グループ	予算額	16,000千円

事業名	公園施設長寿命化計画事業（計画改定業務）		
事業概要	平成28年度に街区公園を対象に策定した公園施設長寿命化計画（その2）が、令和8年度末で計画期間である10年を経過することから、予防保全型の公園施設の健全度調査を行い、令和7年3月に改定された国の『公園施設長寿命化計画策定指針（案）』を踏まえ、計画を改定します。		
担当	公園緑地グループ	予算額	18,000千円

事業名	公園施設長寿命化計画事業（公園遊具改修工事）		
事業概要	今熊第2公園ほか市内5公園の老朽化した公園遊具について、公園施設長寿命化計画に基づき、周辺地域や公園利用者のニーズなども踏まえながら、改修工事を実施します。		
担当	公園緑地グループ	予算額	40,000千円

事業名	公園施設長寿命化計画事業（副池オアシス公園通路橋改修詳細設計業務）		
事業概要	令和5年度から公園施設長寿命化計画に基づき、副池オアシス公園通路橋の改修事業を進めており、令和8年度については、令和7年度に実施した基本設計の内容を踏まえ、詳細設計を実施します。		
担当	公園緑地グループ	予算額	55,000千円

事業名	狭山池周辺エリアにおける賑わい創出事業		
事業概要	水とみどりのネットワーク構想における重点アクションエリア（狭山池周辺エリア）において、準則特区を活用した飲食店舗、物品販売やイベント開催等により、更なる当該エリアの賑わいの創出とともに、エリアマネジメント体制の構築を図ります。		
担当	公園緑地グループ	予算額	669千円

事業名	倒木枯木対策事業		
事業概要	あまの街道の利用に支障となる、倒木やコナラ等のナラ枯れ被害等による高木の立ち枯れなど、計画的に伐採を行うことにより、樹木の適正管理及び利用者等の安全確保に努めます。		
担当	公園緑地グループ	予算額	5,000 千円